

ごあいさつ 校長 清水雅也

令和6年度、新たなメンバーを迎えて第四吾孺小学校の教育活動が動き始めました。本年度も、年齢・経験バランスのよい人事異動が実現しました。以下、本年度の四吾孺小の方向性をご紹介します。

- ①昨年度は、「コロナ前」の取組（地域での交流活動や学校行事等の公開など）を再始動しました。懸案事項であった大学との連携事業にも挑戦しました。造形活動やキャリア教育（社会人として自立していくための教育）、防災学習等々、多方面にわたる学びが展開できました。本年度は、「地域で学ぶ・地域から学ぶ」を合い言葉に、よりブラッシュアップされた地域学習単元を開発・実践していきます
- ②「ほめる・みとめる・きちんと諭す、意欲とケジメのある学校づくり」の経営理念のもと、結果はもちろん、子供たちの「努力のプロセス」をしっかりと見取り評価する教育活動を進めます。
- ③「墨田区でイチバンカッコイイ小学生になる3つの作戦（グー・チョキ・パー作戦）」を低学年中心に展開します。「最後までやりぬく・イジメは許さない・元気に挨拶」できる小学生の育成に努めます。
- ④特別支援教育のさらなる充実（交流学習、障がい理解教育の推進）を通して共生社会の担い手となる児童の育成に努めます。

☆本年度も、四吾小の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【令和6年度 第四吾孺小学校 学校経営構想図（概要）】

